



かおり通信

11月号
NO.8

学校教育目標……『自分らしさを大切に、互いに認め合える子どもの育成』 「自律」と「共生」

めざす子ども像…『共に考える子・互いに思いやる子・みんなでチャレンジする子・最後まで諦めない子』

めざす学校像…『子どもたちから笑顔が絶えない学校・気持ちのいい挨拶、きれいな学校・教職員同士が
専門家として成長できる学校・保護者の期待に応える学校・地域と学校が支え合う学校』

茅ヶ崎市立香川小学校 校長 松永 忠弘

令和5年11月2日

「笑顔で一步をふみだそう！」 ～たくさんの応援、ありがとうございました！～

10月28日（土）の運動会は、4年ぶりに参観の人数制限を設けず開催いたしました。たくさんの保護者、そして、地域の皆さまのご参観をいただき本当にありがとうございました。

開会式では、子どもたちに向けてこんな話をしました。

『1年生の力と6年生の力は同じですか。』 『違います。』

『1年生の走る速さと6年生の走る速さは同じですか。』

『違います。』

『1年生の全力と6年生の全力は同じですか。』

『これは、同じなのです。』

『これ何本？』『1本』 『これ何本？』『5本』

『これ何本？』『10本』



全力で頑張るってということは、自分の『10の力』を出すということです。1年生は1年生の『10の力』を出す。2年生は2年生の『10の力』を出す。・・・自分の『10の力』を出すことが『全力でがんばる。』ということです。だから、学年が違って『全力』は同じ。力を出し惜しみしちゃいけませんよ。7とか8じゃだめですよ。今日は、自分の『10の力』を出して頑張ってください。そして、『笑顔で一步をふみだそう！』（スローガン）

澁刺と楽しそうに踊る表情、思いっきり歯を食いしばって走る姿、声を張り上げ友だちに声援を送る様子・・・競技も演技も、そして応援も、子どもたちは「全力」で頑張っていました。

この運動会を通して、子どもたちはきっと、一回りも二回りもたくましく成長したに違いありません。全員で力を合わせて集めた「協力」「全力」「応援」「チャレンジ」「笑顔」・・・そして、「笑顔で一步をふみ出そう」の言葉たち、それらを胸に、明日からの日々の学校での活動に取り組んでほしいと思います。運動会の最後は、閉会式での6年生代表の言葉で締めくくられました。

7月から準備してきた運動会も終わろうとしています。皆さんは、この運動会で自分なりに一步を踏み出すことができたでしょうか。今日が初めての運動会である1年生から、今年最後だった6年生までがそれぞれの競技の中で、いろいろなことを学んだと思います。教室の窓から見える学年練習の姿は、チームワークを発揮していて皆が全力で立ち向かっているように見えました。1年生の元気さ、2年生の協力、3年生の忍耐、4年生の団結、5年生の勇気、そして6年生の責任感。私たちは、それぞれの限界を目指して練習してきました。伝統のソーラン節をより良い演技にするために、一から作った法被、思いを込めた一文字、そして、今日はそれらを発揮する日になりました。仲間とやり切った6回目の運動会、本当に達成感がありました。これからの運動会も、今までを超えられるように、笑顔で一步を踏み出してほしいと思います。

◎開催にあたり、ご協力いただいたボランティア及び PTA 本部役員の皆さまに感謝申し上げます。